

問1 16世紀のヨーロッパで勢力を拡大し、カトリック教会の自己改革を促した宗派を何という？

1. 聖公会 2. プロテスタント 3. カトリック教会 4. 正教会

問2 豊臣秀吉が全国を統一するために行った、土地の調査や生産力の把握を目的とした政策を何という？

1. 兵農分離 2. 刀狩令 3. 石高制 4. 太閤検地

問3 天下統一後、大陸の「明」を征服するために二度にわたって朝鮮半島へ軍を派遣した人物は誰？

1. 徳川家光 2. 徳川家康 3. 豊臣秀吉 4. 織田信長

問4 安土桃山時代に、南蛮貿易で入手することで軍事力を高めようとした武器は何？

1. パン 2. 鉄砲 3. 活版印刷術 4. キリスト教

問5 足利義昭が京都から追放され、室町幕府が事実上滅亡した年はいつ？

1. 1600年 2. 1582年 3. 1568年 4. 1573年

問6 安土桃山時代に活躍し、豪華で力強い作品として『唐獅子図屏風』などを描いた絵師は誰？

1. 狩野永徳 2. 千利休 3. 長谷川等伯 4. 狩野山楽

問7 安土桃山時代において、支配者の富と権力を内外に示すために豪華な装飾が施された建築物を何という？

1. 書院造 2. 茶室 3. 城郭 4. 寝殿造

問8 日本にキリスト教を広めるために来日した宣教師が所属していた組織を何という？

1. 修道会 2. イエズス会 3. ドミニコ会 4. フランシスコ会

問9 安土桃山時代の検地において、土地の面積を測るために全国统一された道具を何という？

1. 貨幣 2. 枱 3. ものさし 4. 秤

問10 安土城など、近世の城郭に特徴的な、城の中央に高く建てられた建造物を何という？

1. 石垣 2. 堀 3. 櫓 4. 天守

問11 プロテスタントの拡大に対抗するため、カトリック教会が設立した組織を何という？

1. イエズス会 2. ベネディクト会 3. ドミニコ会 4. フランシスコ会

問12 安土桃山時代に、武士と農民の身分を明確に区別し、社会の安定化を図った政策を何という？

1. 検地 2. 刀狩 3. 石高制 4. 兵農分離

問13 安土桃山時代に、商工業の活性化や物資の流通を円滑にするため、各地の関所を撤廃する政策を行った武将は誰？

1. 豊臣秀吉 2. 織田信長 3. 今川義元 4. 徳川家康

問14 1543年に種子島へ漂着し、日本に初めて鉄砲を伝えたといわれる人々を何という？

1. ポルトガル人 2. スペイン人 3. イギリス人 4. オランダ人

問15 安土桃山時代にキリスト教の布教とともに盛んになった、日本とヨーロッパ諸国との貿易を何という？

1. 朝貢貿易 2. 南蛮貿易 3. 三角貿易 4. 朱印船貿易

問16 1587年にキリスト教の布教を禁止する法令を出した人物は誰？

1. 織田信長 2. 豊臣秀吉 3. 足利義満 4. 徳川家康

答え合わせ・解説

問1	答え 2 プロテスタント	16世紀、ドイツのルターらが始めた宗教改革により、多くの信者がカトリック教会から離脱し、新たにプロテスタントとして結集しました。これに対抗するため、カトリック教会内部でも自己改革が進められ、イエズス会による海外への布教活動が活発化しました。
問2	答え 4 太閤検地	太閤検地では、全国統一の尺度を統一し、土地の面積と収穫量（石高）を調査しました。これにより、年貢を誰からどれだけ徴収すべきかが明確になり、支配体制が強固になりました。あわせて「刀狩」を行い、武士と農民の身分を分離したことで、安定した社会構造を作りました。
問3	答え 3 豊臣秀吉	豊臣秀吉は、日本の武士たちの力を外に向けさせるとともに、東アジアの覇権を握るために「明」の征服を計画しました。この目的のために、まず朝鮮王朝に対して服属と進軍への協力を求めましたが、朝鮮がこれを拒否したため、軍を派遣して戦争となりました。
問4	答え 2 鉄砲	鉄砲はポルトガル人によって種子島に伝えられました。大名たちは、南蛮貿易を通じてこの鉄砲を大量に入手し、足軽に持たせることで集団戦法を確立しました。この技術は、後の信長による長篠の戦いなどで活用されました。
問5	答え 4 1573年	しかし、義昭は信長を倒すために諸大名へ協力を求めるなど策を弄したため、ついに信長から追放を受けました。この1573年の出来事により、室町幕府は実質的に滅亡しました。
問6	答え 1 狩野永徳	狩野永徳は、桃山時代の豪壮な気風を表現する代表的な絵師です。彼は『唐獅子図屏風』や城の障壁画など、金箔を背景に大きなモチーフを描く独特の作風を確立し、当時の権力者の屋敷や城を豪華に彩りました。
問7	答え 3 城郭	安土桃山時代の城郭は、高い石垣や天守閣を備えた壮大な建築物であり、内部には金箔を貼った障壁画などが飾られました。豊臣秀吉の大坂城などが代表的で、当時の高い建築技術や芸術性を伝えています。
問8	答え 2 イエズス会	イエズス会は1534年に結成され、フランシスコ・ザビエルらが日本へ渡来しました。彼らは各地で布教を行い、キリスト教だけでなく、西洋の科学技術や活版印刷術を日本にもたらしました。また、南蛮貿易の窓口としても深く関わり、九州の戦国大名とも接触しました。
問9	答え 3 ものさし	豊臣秀吉は、全国どこでも同じ基準で計算できるよう、長さの基準となる「ものさし」や、容量の基準となる「京枘」を定めて統一させました。これにより、全国の田畑の広さと生産高を正確に把握することが可能になりました。
問10	答え 4 天守	天守は城のシンボルとして、遠くからでも見える高い場所に建てられました。織田信長が築いた安土城の天守は、非常に豪華で独創的な外観を持ち、後の近世城郭の基準となりました。
問11	答え 1 イエズス会	1534年にイグナチオ・デ・ロヨラらによって設立されたのがイエズス会です。カトリックの勢いを盛り返すため、規律を重んじる厳格な教育や、アジア・アメリカ・アフリカなど世界各地での積極的な海外布教を行いました。
問12	答え 4 兵農分離	豊臣秀吉は刀狩や検地を行うことで、武士を城下町に集めて軍事力を維持し、農民を土地に縛り付けて農業に専念させました。この「兵」と「農」を切り離す仕組みを兵農分離といいます。
問13	答え 2 織田信長	織田信長は、領国内の流通を活性化させるため、この関所を撤廃する政策を断行しました。さらに、座を解体して営業の自由を認める「楽市・楽座」を行い、経済の発展を促しました。
問14	答え 1 ポルトガル人	1543年、種子島に漂着したポルトガル人が鉄砲を伝えたことで、日本に初めて火縄銃がもたらされました。当時の領主・種子島時堯がすぐに購入し、その構造を研究させ、国内生産が急速に広まりました。
問15	答え 2 南蛮貿易	南蛮貿易は、おもにポルトガル人やスペイン人との間で行われました。日本からは銀や工芸品が輸出され、日本には鉄砲（火縄銃）やキリスト教、活版印刷機、タバコなどがもたらされました。当時の武将たちは、新しい軍事技術である鉄砲の入手に非常に意欲的でした。
問16	答え 2 豊臣秀吉	天下統一を成し遂げた豊臣秀吉は、1587年にバテレン追放令を出しました。宣教師に日本からの退去を命じ、キリスト教を事実上禁止することで、国家の支配体制を安定させようとした。